

日本工学アカデミー関西支部 第2回講演会

～ 自然災害から社会をまもる ～

人間社会は地球から様々な恵みを受けて成り立っていますが、地震、豪雨、火山の噴火など様々な自然災害の影響も避けられず、これらの災害からいかに社会をまもっていくかは我々の重要な課題となっています。特に近年では、地球規模での気象の極端化の影響や南海トラフ地震など大規模地震への備えなどに関して、多くの取組みが進められています。そこで、「自然災害から社会をまもる」と題して、水害・ロボット・防災システムの幅広いテーマで日本工学アカデミー関西支部第2回講演会を行います。会員のみならず、本講演にご興味のある皆様のご参加を歓迎します。

日時： 2019年6月20日(木)14:00～17:00

場所： 京都大学百周年時計台記念館 国際ホール III(2階)

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower/>

主催： 日本工学アカデミー関西支部

共催： 京都大学大学院工学研究科、京都大学防災研究所、
京都大学大学院総合生存学館(思修館)、京都大学大学院地球環境学堂・学舎
(以上、調整中)

協賛： 日本工学アカデミー中部支部、(公社)土木学会関西支部、(一社)日本機械学会関西支部、
(公社)日本材料学会、(公社)地盤工学会関西支部 (以上、調整中)

【プログラム(予定)】

13:30 – (受付開始)

14:00 – 開会挨拶 日本工学アカデミー関西支部長・大阪大学総長 西尾章治郎

14:15 – 15:05 講演Ⅰ「気象・水文の極端現象と水災害リスク」
京都大学大学院総合生存学館 寶 馨 教授・学館長

15:05 – 15:55 講演Ⅱ「消えるロボットを創りたい ー生物型ロボットからレスキューロボットまでー」
京都大学大学院工学研究科 松野文俊 教授

16:05 – 16:55 講演Ⅲ「文理工融合の防災研究の魅力と課題」
京都大学防災研究所 矢守克也 教授

17:00 閉会挨拶 日本工学アカデミー副会長 嘉門雅史

17:20 – 18:40 情報交換会(京都大学生協カンフォーラ)

会費： 会員 2,000 円 / 非会員 4,000 円 (希望者多数の場合は先着順)
当日お支払いください。

【参加登録】 無料

【参加申込】 (1) 氏名、(2) EAJ会員、賛助会員、非会員の区別、(3) 懇親会への参加・不参加、(4) 連絡先電話・メールアドレス、をご記入の上、下記の申込先メールアドレスにご連絡ください。
(参加証等は発行しません。定員を超えた場合には、ご連絡いたします。)

【申込先】 [academy\(at\)ejaj.or.jp](mailto:academy(at)ejaj.or.jp) (参加申込メールアドレス)
※お手数ですが、(at)を @ に置き換えてご利用ください。

【問合せ先】 京都大学大学院工学研究科 北村隆行
(TEL: 075-383-3618, [kitamura\(at\)kues.kyoto-u.ac.jp](mailto:kitamura(at)kues.kyoto-u.ac.jp))
京都大学大学院地球環境学堂 勝見 武
(TEL: 075-753-9205, [katsumi.takeshi.6v\(at\)kyoto-u.ac.jp](mailto:katsumi.takeshi.6v(at)kyoto-u.ac.jp))